

シンガポール語学研修報告会が ありました！！

2月17日の②③校時を使って、1月6~11日（5泊6日）のシンガポール語学研修の報告会を実施しました。中学生全員だけでなく、保護者の方も中1から中3まで40名以上参加し、6グループに分かれた研修経験者達がパワーポイントを使い、ユーモアあふれるプレゼンテーションを行いました。

遺愛中学では、来年の中学修学旅行（中2の1月）からシンガポールに行くことにしましたので、そのプレという意味合いも含めて希望者を募ったところ、30名の中2・中3の生徒が応募してくれました。英語だけでなく、シンガポールの歴史や文化、慣習など事前学習をしっかりとして出発しました。

報告によると、初めてのホームステイは本当にドキドキしたようです。でも、ホームステイ先のファミリーは本当にフレンドリーで優しくしてくれたそうです。英語が通じなかったら、ジェスチャーを使いながらコミュニケーションをはかろうとしたら十分通じたようです。文法力も大切ですが間違ってもいいから、とにかく話そうとする度胸力が重要だということを実感したようです。自分の英語に自信がなく話すことに抵抗があった生徒も、口にした英語が伝わった時にとっても嬉しく、充実した気持ちになり、もっと英語を勉強したい、話したいと思ったそうです。

わずか6日間ですが、内面的にはとても大きく成長できた語学研修になりました。食事の違い、水の貴重さを知り、違う宗教や民族が混在する社会にはじめは驚いたようですが、共生できることを実感できたのも貴重な体験だったようです。



ホストファミリーとの記念写真

2014年2月17日(月)



プレゼンテーションの様子